

5月の予定

1	水	委員会活動 あんぜんデー
2	木	心臓検診（1年・対象者）
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	子どもの日
6	月	振替休日
7	火	全校朝会 水曜時程
8	水	B時程5時間（1年生通常授業） 5町会顔合わせ
9	木	たてわり班活動 運動会係活動
10	金	たてわり班活動
11	土	土曜授業公開日 小中連携避難訓練（引き渡し）
12	日	
13	月	水曜時程
14	火	全校練習 運動会係活動
15	水	B時程（1年生通常授業） 尿検査（1次） 小中連携教育協議会
16	木	全校練習
17	金	パルシステム田植え授業（5年）
18	土	
19	日	
20	月	5時間授業（4・5・6年）
21	火	全校練習
22	水	全校練習 運動会予行 尿検査（1次追加）
23	木	全校練習予備日
24	金	運動会係活動（5校時）
25	土	運動会
26	日	運動会予備日
27	月	振替休日
28	火	全校朝会 運動会予備日 火曜、水曜5時間授業開始（1年）
29	水	クラブ活動 色覚検査（4年）
30	木	B時程 5時間
31	金	たてわり班活動

今月の生活目標「運動し体力をつけよう」

生活指導主任

今月は、運動会を行います。子どもたちが、心一つに友達と励まし合い、最後まであきらめずに運動に取り組むよう声を掛けていきます。また、自分の体力と向き合い、練習を通して力を伸ばしていけるようにします。

普段の生活の中で、休み時間に外遊びをする、好き嫌いなく食べる、十分な睡眠をとることで体力がつきます。

新年度が始まり1か月が経ち、生活のリズムができてきました。連休明けには、運動会練習も始めますので、連休中も規則正しい生活を心掛けてください。ご協力よろしくお願いたします。

たてわり班活動

特別活動主任

5月9日（木）からたてわり班活動を始めます。たてわり班活動では、1年生から6年生までの異学年の子どもたちが各教室や体育館、校庭に集まり交流します。

この活動を通して、相手を思いやる気持ちや協調性を養うとともに、互いのよさを認め合い、子どもたち相互の望ましい人間関係を築くことをねらいとしています。ふれ合いを重ねる中で、教育目標の3つの柱の一つでもある「心豊かな子」の育成を図っていきます。



ももにのUD

桃二の特別支援教育

特別支援教育コーディネーター

毎月の学校便りで、本校の特別支援教育についての取組を紹介します。特別支援教育にご理解いただければ幸いです。

新年度が始まり、子どもたちも新しい環境に慣れ始めると同時に、新しい人間関係や学習に困り感が出てくる頃でもあります。また、運動会練習など、日常生活と違う時程で動くことでストレスを感じやすいお子さんもいるかもしれません。本校では、一人ひとりの子どもたちの困り感を解消し、できるかぎり安心、安全に学校生活を送れるよう特別支援教育の視点で、原因を探り、適切な支援を行えるような校内体制を整えております。困り感が出始める頃に、早急に対応することによって、子どもたちが自信をもって過ごせることが多いです。

ぜひ、お気軽に担任や特別支援教育コーディネーターまでご相談ください。

子どものために 子どもとともに 保護者・地域とともに歩む 桃二小



桃二

— 学校便り —

<桃二小ホームページ> <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>

<教育目標>

- ◎ 考える子
- 心豊かな子
- 元気な子



100
桃二100周年

～開校103周年～

令和6年4月30日(火)

No. 2(5月号)

中野区立桃園第二小学校

校長 山田 研二

「チャレンジする心を大切に」

校長 山田 研二

風薫る5月を迎えます。朝、中野駅からの通勤途中で天神北野神社に立ち寄れば、桜の木も新緑になり、朝日を浴びながら、爽やかな気分になります。

新年度から1ヶ月が経とうとしていますが、各学年、順調にスタートを切っています。年度当初は、子どもたちの登下校の見守りで、保護者の方だけでなく、町会、民生児童委員、警察などの様々な地域の皆様にお世話になり、子どもたちは安全に学校生活を送ることができています。誠にありがとうございます。そして、毎朝、校門の所で、子どもたちが元気にあいさつをしています。1年生も上級生の姿を見習って、すすんでそして丁寧にあいさつしようとする子が増えてきました。これからも学校の中だけでなく地域の中で、自らすすんであいさつができるよう、子どもたちに声掛けしていきます。

さて、今年度の学校経営方針に「夢や希望をもって、自ら考え、チャレンジできる学校」を目標の一つに掲げています。この1年、子どもたちが様々な場面でチャレンジできる機会が作れるよう、その心持ちをいかに育てていくかが課題と捉えています。4月に各学級で子どもたちが前期のめあてを立てていました。一人ひとりのめあてカードを見ると、本校の教育目標「考える子・心豊かな子・元気な子」を念頭に置き、それに向けて自分なりの目標が書かれていました。高学年になるとより具体的に考え、どんな場面でどんなことに取り組み、どんな心持ちを大切にしていこうか書いてあり、感心しました。例えば、「自ら学ぶ力をつけるために、課題に対してあっさりとは次に行かず、深く考える。そのために自分で考える時間を大切にしていきたい…」「困難を乗り越える力をつけるために、すぐにあきらめず続けてみる、いろいろなことにチャレンジしてみる、日常の様々なことに興味をもつ、どんなことも前向きに考える…」等々、新たな気持ちで頑張ろうとする様子が伺えます。すでにこの1ヶ月の中でも、学級、学年、委員会、クラブなど様々なところで、ドキドキしながら「初めて挑戦したこと」がきっとあります。子どもたち一人ひとりが、これから自分が立てた目標に向かって主体的に行動していくためにも、「チャレンジする心」を育てていく必要があります。



そこで、次のことを学校でもご家庭でもぜひ大切にしていきたいと思います。

- ・失敗しても大丈夫という気持ち・安心感をもたせる。
- ・子ども自身が自分の失敗に気付ける。そして自分で修正する力をつける。
- ・学びやすい環境作りで小さな成功体験を積みながら、自己肯定感を高めていく。
- ・個人内で成長できたところを見取り、褒める。

また、子どもたちのチャレンジする心を支えるもう一つ大切なこととして、子ども同士、互いの寛容さです。「人を大事にする」気持ちです。先日、校庭で、ある学年が体育の「走の運動」で、タイム計測を行っていました。待機している子どもたちから、走っている子どもたちに向けて大きな声援が上がり、とても微笑ましかったです。分け隔てなく誰かが頑張っていたら、全力で応援してあげる雰囲気ぜひ大事にしていきたいものです。

5月下旬には、大きなイベントである運動会があります。子どもが主役となる運動会、一人ひとりがどんなチャレンジができるのか、目標をもたせ粘り強く取り組めるよう計画的に進めていきます。今後とも、地域、保護者の皆様のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

4月の学校説明会でお伝えしました、今年度の「学校経営方針」と併せて、「いじめ防止基本方針」を学校ホームページに掲載しました。4月下旬に1回目の学校生活アンケート調査を行い、年度当初の子どもたちの気持ちをつかんでいきます。気になることがあれば、ご家庭とも連絡を取り合っていきますのでよろしくお願いいたします。